

左から右へ読んでください





儂を呼んだのは
お主たちか

グルル…



何の用だ
召喚士よ…



おお、神様か！
私たちの所々に死に
いたただきおかげさ
す

ヒューン



ふむ…

20年ぶりの
大きな火事に
木材と獲物が全部
燃えてしまえ
町の皆が大飢饉に
見舞われて
います

それで火と命の神
であるフリートン
様へ助けを求めるため
呼び出しました



偉大なる火の神様…
貴方を呼んだのは
森の災害の…復旧を
お願いする為です

くすん

フリートン



まあ、詳しいのは
やりながら教えてやる

あ…それは…

では媒介って…？

こうするのだ



俺らはいつも
生きている
肉体を欲しがる
地獄の悪魔だ

お主たちの言語で『神懸かり』または
『憑依』を通じて干渉するのだ









しかもよく鍛えられた肉体だ
この儼を完全に受け入れるなんて
霊媒師としての才能も優れたようだな

はあ…
イキイキして
脈が打つ
この体…

一千年間
溜まっている
精液が噴き出し
そんな感覚!

ああああっ!
どういこと…?
体を返してください!!

お主たちの
願望を叶える
ために必要なことだ
我慢せよ



まったく
うるさいヤンだ…

くっ



その前に…
お土産をもらって
おごうか?

その肉が
美味そうだし

ちやるッ



な…

何を

カ

ツツ



ヒク
ヒク

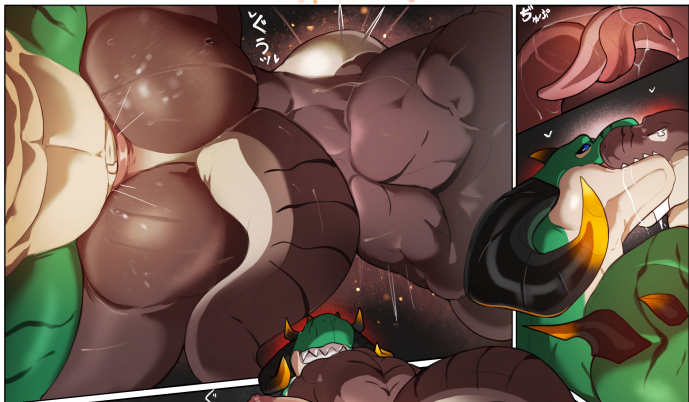
なっ…んで
や、破れ…ない…っ!

パン
パン

ふっ…!!
この小さな穴も
名器だぞ

儂の神通力で
お主の耐久力を
上げておった…!
これくらいでは
死なない

はまはっ



その後、数十回の乱交をして
満足した化身は焼いた森を
元に戻して町の皆は
植えなくなったが…



憑依した町の人がたまに
巨大になって他の人を
犯すようになった…

